

☆全国学力・学習状況調査結果より☆

毎年4月に全国の小学6年生を対象に行われている調査の結果をお伝えします。川岡小学校全体としては、国語科、算数科、理科とも 全国平均・全市平均を上回る結果でした。

国語科、算数科、理科、それぞれにおいてしっかりと力がついており、それを活用することもできていることが結果として表れています。その中で課題がみられたところについてお知らせします。

【国語】

○目的に応じて、文章と図表などを結びつけるなどして必要な情報を見つけることに昨年度から引き続き課題が見られました。

○自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書くことに課題が見られました。

→文章を読む目的を明確にして必要な情報を捉えること、伝えたいことの根拠を明確にして書くことを意識させていきたいと思います。

【算数】

○目的に応じて適切なグラフを選択し、その理由を言葉や数を用いて記述することに課題が見られました。

○あらかじめ書かれている図形の証明を評価・改善することに課題が見られました。

→算数科だけでなく問題に対してイメージし、日常生活に即して考えることを大切にしていきたいと思います。また、算数的な用語や表現について知識の習得と習得した知識を活用する活動を行なうながら理解を深めていくことを重要視していきたいと思います。

【理科】

○電気が通る回路を実際の生活の中でつくることに関する理解に課題が見られました。

○全学年までの既習事項を基に考える問題に課題が見られました。

→問題解決や科学的な探求のプロセスを通して、学習を通して身に付けた知識を活用することができるような授業の展開を工夫していきたいと思います。

【児童質問紙】

○「将来の夢や目標をもっていますか」という項目では 8 割の子ども達が肯定的な回答を示していました。これは、全国と比較してもとても高い割合です。「普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか」という項目でも 6 割近くの子ども達がとてもよくあると回答しており、全国を上回っています。

→本校がめざす自己効力感・自己有用感の向上について、引き続き取組を進めていきたいと思います。学校教育目標である「自分も人もしあわせになる」という目標の具現化ができるような学校でしかできない体験・経験をつみあげていきたいと思います。

安全に登校するために

川岡小学校では、地域の方、保護者の皆様のご協力のもと、子ども達の安全を守るために集団登校を実施しています。歩いている様子をみていると、高学年の班長さんがいつも周りを気にかけて歩いてくれているのがよく分かります。4・5月はなかなか歩くのについていくのが大変だった1年生もみんなのペースに合わせて歩くことができるようになってきました。日ごろから、見守り活動ありがとうございます。「自分の安全は自分で守る」が一番大切なことですが、みんなで安全に通うことができるよう、これからもどうぞよろしくお願ひします。（*防犯ブザーなども、防犯対策としてはおすすめです。）